

ちよぼら

みんなで楽しく気軽にちよっとずつのボランティア

vol.43

URL <http://www.tachi-shakyo.or.jp>



「子ども見守り隊」

子どもから元気もらっています

「いきいき幸せ大刀洗の会 ~ひと花咲かせ隊~」

乳児園で花植え活動中

「配食ボランティア青い鳥」

ふだんの料理を活かしてお弁当づくり

01-フォトギャラリー

今日も元気に活動中!

02-ボランティアroom

~身近な“あの人”にちよっとイイ話をインタビュー~

・子どもの登下校の見守り「子ども見守り隊」

03-~障がいのある人のこと、知って・応援する~ 地域活動サポーター養成講座報告

- ・サマースクールでボランティア
- ・ボランティアセンター新体制でスタート

04-トピックス

- ・九州北部豪雨災害の支援について
- ・ボランティア登録のお誘い

大刀洗町子ども見守り隊

こころ豊かに暮らそう

「地域で子どもを見守ろう」平成18年1月ボランティアセンターの呼びかけで発足。「できる時に・できる範囲で」を合言葉に多くのボランティアが子どもたちの登下校を見守っています。今回は、各校区の隊員の方にお話を伺いました。

恩返しがしたい 大堰校区：林 安重さん

① 活動のきっかけ

約40年前仕事の関係で大刀洗町に転居、地域の方に大変お世話になり、何か地元で恩返しをしたいという気持ちがあった。

② どのように活動しているか

毎日子どもたちと一緒に学校まで歩くので、大堰小の約半分の子どもたちと顔を合わせ、見守り隊のメンバーとも情報交換している。大堰小の子どもたちから元気をもらっている。



孫たちのために見守る 本郷校区：早野 政治さん

① 活動していて良かったこと

朝夕の見守りをしている。規則正しい生活をするのに役立つ。子どもたちの挨拶もなかなか良い。私の顔を見て思わず帰りも「おはようございます」という子どももいる。

② これからの活動について

帰りが遅いと柴田橋まで迎えに来ている保護者もいるので、この活動に手を上げてもらえたらと思う。孫たちのために、あと6年は見守ってやらんといかんな～と思っている。

「見守りは」私の健康の始まり

大刀洗校区：堀内 アイ子さん

① 活動のきっかけ

主人から勧められ見守りを始めて11年、雨の日も風の日もがんばっている。

② どのように活動しているか

「毎日大変でしょう」と言われるけれど、習慣づいて日常生活となっている。見守りは私の健康の始まり。後に続く人が少ないのが気がかりだが、見守り隊は「できる時でいい、いつ辞めてもいい」という趣旨なので、気楽に参加してほしい。



子どもとの挨拶で一日が始まる幸せ

菊池校区：寺嶋 信幸さん

大刀洗校区で9年、菊池校区に来て2年見守り活動を続けている。最近子どもたちの挨拶が良くなってきた。朝は見守り隊がいるけれど帰りはないので、子どもたちのために帰りの見守りに協力してほしい。子どもと毎日顔を合わせ挨拶をして一日が始まることは幸せなことだ。



「子どもの見守りに参加しませんか？」
子どもの学校への行き帰りの時間、ちょっと外に出て見守ってくだ
さい。歩くついでに・買い物ついでに、できる範囲で結構です！
ご協力いただける方は、事務局（社会福祉協議会TEL77-4877）
まで。名札と旗を用意しています。

ボランティアセンターの講座

地域活動サポーター養成講座(7/5・11)報告



「障がいのある人のこと、知って・応援する」をテーマに、障がいのある人の地域での活動をサポートするボランティアの養成を目的に開催しました。障がいの特性や関わり方をはじめ、相手の気持ちに寄り添うコミュニケーションなどさまざまな観点から学習しました。親御さんの立場からは、「いつかはこの子たちは第三者のお世話になる。家族以外の身近な地域の人に知ってもらってともに過ごす経験が大切、本人たちを理解し応援してもらう人の存在は大きい」との思いを聴きました。講座を終えて、8名の方が8月5日のサマースクールに参加しました。

当日は、12名の子どもたちと11名のボランティアが参加。午前中は音楽に合わせて楽しく身体を動かすミュージックケアを体験、午後からはバスで宮の陣クリーンセンターに見学に出かけました。子どもたちの中には、初めて会う人や場面に戸惑う子もいましたが、ボランティアの見守りの中で楽しく充実した1日を過ごすことができました。ボランティアからは、「子どもたちのそれぞれの個性で笑顔になった」「寄り添うことが大事、初めは緊張したけど楽しく過ごせてよかった」との声が聞かれました。

サマースクールとは?

障がいのある子どもたちが、「長期休みに家族以外の地域の人と交流しながら様々な活動をするによって日頃とは違った体験をし成長を促す機会」として、大刀洗町地域自立支援協議会子ども部会が企画しています。



ボランティアに関する情報・ご意見をお待ちしています!

ボランティアセンターは、町民のみなさんにボランティア活動の良さをお知らせし、ひとりでも多くの方に自分の好きなこと・得意なことを活かして参加していただけるよう、またボランティアのお手伝いが必要な方におつなぎできるよう、取り組みを行っています。

皆様からの声を取り組みに反映させていきたいと思えます。ボランティアに関するご意見、ご提案をどんどんお聞かせ下さい。

Q. ボランティアセンターって?

ボランティアの魅力を伝える

活動を応援する

必要な人につなぐ



運営委員紹介

後列 平田 康雄 平城 俊作 田原 政吉 福村千代美
運営委員長 運営副委員長
前列 矢永 美和 萩原 逸子 白水 國光 木村 次男

(敬称略・順不同)

地域の様々な立場の方々が運営委員となって取り組みをすすめています。

九州北部豪雨災害支援について

平成 29 年7月5日からの九州北部豪雨では朝倉市・東峰村などの身近な地域が大きな被害を受けました。各地で災害ボランティアセンターが開設され、猛暑の中、大勢のボランティアが支援に訪れています。発災から約2ヶ月、今なお元の生活に戻るめどが立たない方々も多くおられ、引き続き多様な支援が求められています。今後も現地の情報を気にかけていきましょう。

被災地への支援は、現地の物品を購入したり、寄附をするなど間接的な支援もできます。

詳細は、社会福祉協議会までお尋ねください。

災害支援ボランティアの情報はコチラ☞ ※全国社会福祉協議会 (<https://www.saigaivc.com/>)

編集ボランティア スマイル ☺

ボランティア情報誌「ちょぼら」の編集に参加しませんか？

現在4人のメンバーと社会福祉協議会のサポートを得て、月1回の割合で活動を行っています。ボランティアのことを伝える思いがあれば大丈夫。わきあいあいとやっています。ボランティアを始める第一歩として参加してみませんか？ 1日体験でも大歓迎です。



代表 福村 宮生
福村千代美
田畠 孝三
宮崎 誠

ボランティア登録のお誘い

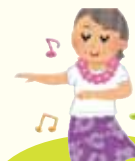
「少し時間ができたから何かしたいな」

「人に喜んでもらえること何かないかな？」

ボランティアって、そんなあなたの趣味や得意なことをちょっとおすそ分けする活動です。気軽に始めてみませんか？



例えば…



サークル活動を活かして

ゆる〜く・楽しくが活動のコツ！

何か始めたい方、あいた時間を活かしたい方、まずはボランティア登録をしませんか？

キ・ラ・ト・リ・セ・ン

ふりがな				性別	生年月日	大正	昭和	平成	年	月	日
氏名				男・女							
住所	〒										
電話番号				FAX							
携帯番号											
メールアドレス											
やってみたい活動など											

